

信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。
その中で最も大いなるものは、愛である。
(コリントI 13:13)



仙台白百合学園

表彰者一覧

Table listing various awards and winners across different categories such as '第九回 UCCENT CUP', '平成三十年度 仙台市緑と花のびほび', '高等学校 大会・賞・受賞者', and '平成三十年度 宮城県高等学校文化祭'.



①いろいろながっきをしたことがわすれられないです。
②いっしょにいたのしかったよ。みんなありがとう。
(しのだ ゆっき)

①おしごとがせんぶたのしくて、まいにちわくわくしてたよ。
②せんせい、おともだちのみんな、だいすきだよ。
(きんばら きよみゆき)

①おともだちとおそごすべりだいをしたり、フランクをしたのがたのしかったです。
②しょうがつついにゆうがくするけど、みんなすてきなあそびになってね。
(ごんじゅん めい)

①おもくみからはいって、ホワイエでもたぐさんのおともだちができてうれしかったですよ。
②しょうがつついにいって、わたしのこわすれないな。
(あかさか なぎ)

年長ぐみさんにインタビュー

Q1 いちばん心に残っていることは?
Q2 大好きなみんなにメッセージ



幼稚園

①ホワイエでおともだちといっしょにあそんだことだよ。
②やさしいおにいさんおねえさんになつてね。
(まつお ももか)

①いろいろないろで、おおきいくみがみのおしごとをしたことだよ。
②みんなのこごわすれないよ。ばんきでいね。
(ひびこ ゆづま)

①いろいろないろで、おおきいくみがみのおしごとをしたことだよ。
②そつえんしてもわすれないよ。サッカー、なわとびがばつてね。
(たぐち ひるゆき)



①ちずのおしごとは、たいへんだったけど、いろいろなくいのなまえをおほえたことがうれしかったです。
②ほくたちは、リレーで3いだったけど、1いめざしてがんばつてね。
(すすき ひろこ)

①ねんちようになつて、だいすきなおともだちとあえたことだよ。
②いちねんせいになつて、わたしがいなくなつても、おしごがなほつてね。
(すすき にいな)

①そりすべりをしたことがたのしかったです。スピードがでつてよかったよ。
②おともだちと、いつもがおでながよくあつてね。
(さかぐち ゆい)

①がっきをみんなでしたのがたのしかったです。たいこのおとほおきく、きもちよかったです。
②サッカーたいかいで、ぼくたちはまけちゃつたけど、みんなはがんばつてね。
(くさかわ ひろこ)



①はじめておしごをしたとき、せんせいがやさしくおしえてくれたことだよ。
②いっしょにあそんだね。いままでありがとう。
(やまぐち ゆいこ)

①カップケーキをつつておともだちにサービスしたことです。
②またいつかあえたら、いっしょにあそぼつね。
(やまぐち ひろこ)

①はじめてようちえんにはいって、ドキドキしたことがつたよ。
②いままでありがとう。あたらしいパッチになつてもがんばつてね。
(まつだ しん)

①うんどうかいで、スタートではしたリレーがたのしかったですよ。
②すてきなあおパッチさんやきいろパッチさんになつてね。
(まつだ みちひろ)



①おともだちと、マリアハウスにとまったり、プールにいったことだよ。
②ようちえんたのしかったですよ。わたしのこわすれないな。
(ほんま まお)

①にほんちず、かいたりほつたりたいへんだつたけどたのしかったです。
②しょうがつついにいって、みんなにあいにいきまます。まつていね。
(ひつら あやね)



今後の行事予定

- 4月6日(土)..... 園庭開放
- 5月11日(土)..... 園庭開放
- 6月14日(金)..... 保育見学会
- 7月6日(土)..... 園庭開放
- 9月1日(日)..... 学園祭
- 9月7日(土)..... 園庭開放
- 9月28日(土)..... 運動会

● 10月5日(土)..... 入園説明会
● 10月23日(水)..... 保育見学会
● 10月26日(土)..... 園庭開放

※変更の可能性もありますので事前にお問い合わせください。

● 事前にお電話かメールでお申し込みください。皆様のご参加をお待ちしています。
TEL022-777-6777 office3@sses.jp

ロンちゃんBlogもご覧ください。
http://kd.sendaishirayuri.net/



2歳児クラスのお知らせ

2019年度は4月10日スタートです!

未就園児のお子様を対象に、おしごとや製作をしたり、親子で体を動かし楽しく過ごします。時間は週1回水曜日の9時30分から10時30分です。先生やお友達と一緒にいろいろな発見をしてみましょう!詳しくは幼稚園に直接お問い合わせ下さい。

おしごと紹介

その21 ひみつ袋

「次は私の番よ。」
絨毯の上に正座をし、二人の子どもが組になり、黙って何やら袋から出しているところ。そのたびに顔がほころび嬉しそうです。

その袋の名前はひみつ袋。聞いただけでわくわくしてしましますが、中身は子どもの手の中に納まるミニチュアが八十二個入っています。

一人が中身を見ないで出すともう一人の子どもも、手探りで同じものを探します。冷たかったり、ふわふわして柔らかかったり、小さな手で探る姿は可愛らしいものです。

特に感覚の敏感期にある子どもにとっては楽しくてたまらない活動であり、知らず知らずのうちに触覚が磨かれていきます。また、ひみつ袋です。中に入っているものが興味深く、ドキドキしながら期待も高まります。耳にしたことがなかったミニチュアの名前を知ることでも好奇心旺盛な子ども達は、視覚だけに頼らず、自らの感覚をフルに活用して色々な触覚を楽しんでいます。

小学校

Elementary School

6年間の思い出



3年 運動会



2年 スケート教室



1年 はじめての遠足



6年 最後の発表会



5年 稲刈り



4年 枝豆収穫(加美町)

街頭募金

十二月八日、冷たい風が吹きさぶ中、街頭募金がおこなわれました。ホープ(奉仕委員会)の児童が中心となり、仙台駅近くの水晶堂前、三越前、そしてタピオ内の三ヶ所で、声をはりあげ募金を呼びかけました。
収益金は、ユニセフを通じ、発展途上国の子どもたちのために送られます。



カリタスの丘 慰問コンサート

十二月十三日、弦楽合奏団と合唱クラブの児童が仙台白百合女子大学に併設された高齢者福祉複合施設カリタスの丘で演奏会をおこないました。
演奏後、五年生の手作りのクリスマスカードをプレゼントし、お年寄りの方々と交流を楽しみました。



卒業の一句

六年桜組

さよならを 言わずに今度 また会おう 浅野 妃星
響くかね 時を刻んで 青空へ 安部松葉々
飛び立とう 虹の向こうの 未来へと 井藤 明凜
マリア様 見守っている いつまでも ウィルソン永美
行き帰り マリア像前 手を合わす 小畑 碧羽
大そうじ お世話になった 学校へ 門脇 茉奈
破れても 重さに耐えた 予備バック 喜多 祐心
ゆりの花 おもわずみとれ 鐘がなる 吉川 凜子
さびしさに まぎれて歌う 卒業歌 栗山こゆき
あの頃は 桜みちる 笑みの春 小林りりあ
走りだす 校舎彩る 芝を駆け 櫻井 裕希
ハイチーズ 時間よ止まれ 夢の国 佐々木 雅
下じきよ 白百合マーク 色あせた 佐々木 桜花
今日までは 友がわたしの 救世主 佐藤あのん
時計みて 授業がおわると おおはしゃぎ 鈴木 美香
発表会 みんな合わせた ジャズの曲 鈴木 るな
落ち葉まう 行く道急ぐ 通学路 須藤 麗葉
図書室に 別れを告げる 卒業式 竹下 文子
決意する ぬれたハンカチ 卒業と 田中李美佳
白百合の 花咲きはほこる 学園で 張 旭萌
あふれだす 平和の印 笑みの花 永田 暖和
雨の日も 笑いたえない 仲間たち 星 彩奈
友の時間 思い出刻む あの机 村野 美南
ランドセル 傷ついた跡 記念品 山口芽里衣

六年菊組

さびしきや 涙こぼれる 別れの日 池田 葉央
宝箱 友と過ごした 清き学舎 石田実緒莉
目標へ 自分の気持ちと 戦って 石橋 葉花
三つ編みと 一緒にゆれる ゆりの花 伊藤 百花
東京の あふれる写真 思い出も 井上 結音
カランダー 卒業間近 気付かされ 内海みらい
新しい 桜の枝が 風にゆれ 大須賀圭音
髪を編み 励ます言葉 支えあり 岡 樹莉亜
目標の 回す大縄 思い込め 加来 あい
昼休み 箸を進めず 笑顔咲く 鎌田 美奏
桜咲き あの日の記憶 よみがえる 黒坂ひびき
先生が 足をコツコツ テスト中 後藤 桃彩
思い出す みんなと会えた あの時を 酒井 華愛
未来から 最後は友と ヒカリへと 佐々木志帆
バイオリン 音色涼しく 澄みわたる 塩屋あいみ
菊組の みんなのきずな 永遠に 菅原 来夏
リクエスト シチュー豚汁 給食に 菅原 来夏
未来への タイムカプセル 文集に 野呂 知央
カーディガン ほつれが語る 思い出を 長谷川翔夏
風そよぐ 最後に歩く 通学路 服部紗也加
教室が 語る思い出 みんないろ 三宅 真央
靴の裏 努力の証 擦り減って 森崎安加里
白百合の プライド胸に 歩きゆく 山根希乃風

「はる〜未来から(Yell)〜」より

くじけそうになったときに、なぐさめてくれた友達
気付けばいつも側で支えてくれた家族
私たちは、はる同様、多くの方々に支えられ、助けられてきました
たくさんの方を、悩み、自分自身と対話しながら前に進んできました
私たちにできることは限りある
かもしれないけれど
友達や家族に、感謝の気持ちをこの歌を通して伝えられたらうれしいです
(平成三十年度学習発表会)



アイスリンク教室

十一月二十七〜二十九日、スケート教室が行われました。コーチの指導のもと、準備運動から自由滑走まで、楽しく活動することができました。



クラス対抗 百人一首大会

一月二十四日、第十三回クラス対抗五色百人一首大会の優勝決定戦が行われました。
低学年、中学年、高学年のそれぞれの代表である二年菊組、四年桜組、六年菊組の三クラスによる決定戦です。結果は六年菊組が、二年菊組と四年桜組をくだし優勝しました。

朝ぼらけ
有明の月と 見るまでに
吉野の里に
降れる白雪
(坂上 是則)

昔あそび 二月五日

低学年のしらゆりタイムで、「昔あそび」をしました。二年生が、本で調べて道具を作り、遊び方を覚え、一年生と併設幼稚園の年中さんに教えながら一緒に遊びました。

しやてき
けんだま
竹とんぼ
わなげ
かるた
とんとんずもう
あやとり
すごろく

中学・高等学校

Junior & Senior High School

中学一年 志賀 優空

聖劇を終えて

十二月、クラスごとに聖劇の発表をしました。私のクラスでは、四人の博士という劇をしました。私は、博士の一人のアルタンという役を演じました。長い台詞が多く不安もあったのですが、頑張つてやろうと思いましたが、本番を迎えるまで、台詞、小道具、衣装など様々なものをお互いに協力し合いながら準備を進めることができました。発表当日は大変緊張しましたがこれまでの練習の成果を精一杯出し切ることができたと思います。緊張する私を友達が励ましてくれたこともとても嬉しかったです。



私はこの聖劇を通じて思い切つてチャレンジしたことで達成感や協力することの大切さを学び、友達との絆も深めることができました。

中学二年 吉田 伊織



ステンドグラス制作

私たちは今回、待降節の飾りとしてステンドグラスを作りました。カラーセロファンと黒い紙を使い、いろいろな模様をデザインナイフで制作していきましました。特にセロファンを紙に貼る時にセロファンが裂けてしまったり、のりがはみ出してしまったりして、少し難しかったです。

作るときには班になり、相談をしながら楽しく制作し、友達のアイデアに驚かされました。ステンドグラス制作をきっかけに、クリスマスのひいらぎの飾りがキリストのいばらの冠を、他にもたくさんの方からいろいろなことを教えてもらい、クラスの皆と協力して、きれいなステンドグラスを作ることが出来、とても良い待降節を過ごせたと思います。

SP総合学習

高校2年 長崎研修旅行

ポリニアプロジェクトを通して

私は四月から「ドナーを待っている人の臓器移植について知ってもらおう」というテーマで探究活動を行って来ました。班員と協力して調べるところに、最終報告会では「命のバトン」をキーワードとして、そのバトンは自分の意志で決めることが出来るということや皆さんに伝えたいと思えました。インターネットなどで調べ学習をして、現場を知るために訪問先と連絡などをしてから現場訪問を行いました。訪問先の東北大学病院ではパワーポイントで分かりやすく説明してくださり、また自分が作成したポスターを見ていただいて、自分が何を伝えたいのかを考えることが出来ました。この活動を通じて自分の命は周りの人に支えられて存在しているのだと改めて感じました。



高校一年 佐々木 悠嘉

臓器移植意志表示カードというものがあります。家族と相談して自分ももしもの時に使いたいのかを考えて欲しいと思いました。

中学三年 街頭募金 櫻井 仁那

今日は初めて街頭募金をしました。看板の作成や調べもの、呼びかけるときに言葉などを班のみんなや先生方と協力して考えました。募金箱もとても良いものができたと思います。最初はどれくらいの方たちが協力してくれるのか、大きな声と笑顔でセリフと「ありがとうございます」をきちんといえるかなど不安でしたが、多くの方々が協力してくださり、とてもうれしかったです。「寒いけど頑張つてね」と温かい言葉をかけてもらい、「頑張ろう！」という気持ちが高まり、寒さも忘れることが出来ました。機会があったらまた募金を行いたいと思います。



募金にご協力いただきありがとうございます!!

LEコース カナダ1年間留学報告

ファミリーみんな仲良しです!!

第2回 日米豪 平和教育プログラム

オーストラリア 国立海洋博物館 主催

昨年、私はカナダプリティッシュコロンビア州の首都バンクーバーから車で約1時間程のところにあるラングレーに約1年間留学していました。私は小学校から仙台白百合学園に通っていますが、小学生の頃はまさか自分が留学をするとは自分でも思っていませんでした。中学校にあがり、自分の将来について具体的に考えていく中で、白百合生として触れることの多かった英語をもっと学びたいと思うようになりました。留学では、現地の生活に慣れることができるか、友達はあるかと沢山の不安がありました。実際に現地の高校に通いホストファミリーや友達と過ごしていく中で、その不安は一つずつ解消されました。帰国する際にはこのままカナダに残りたいと思うほど充実した留学生活を送ることができ、支えてくれた友達、留学中もサポートしてくださった先生方、そして背中を押してくれた家族への感謝の気持ちでいっぱいです。 高校2年 若生 優礼

保護者の方より
現地ですぐにお友達もでき、様々な旅行などに参加し、毎日楽しく学校へ通っていたようで、親元から離れて生活していけるのか、行った当初は心配しておりましたが、親の心配は不要でした。インフルエンザにかかったり、ホストチェンジがあったりと大変なこともありましたが、今回の留学を無事終える事が出来たのは、本人の努力はもちろん、娘の留学に関わって下さった方々のサポートのおかげです。心から感謝しております。

昨年の11月、私はオーストラリア国立海洋博物館主催の「日米豪平和プログラム」でオーストラリアへのご招待を受け、日本代表として参加しました。このプログラムは、日本・アメリカ・オーストラリアの太平洋を取り囲む3ヶ国の高校生が、戦争を振り返り、平和について考えるための教育プログラムとして2017年から始まりました。現地ではシドニー、キャンベラに加え、日本人強制収容所があったカウラという町も訪問し、世界平和記念日の11月11日にはセレモニーにも参加するなど、様々な場所で意見交換や平和についてのスピーチをしました。今回は「銃後の国民」をテーマとして国内に残された人々についての探究をしました。私は今まで自国の視点で戦争についての歴史を調べてきましたが、他国の目線を知り、その苦しみを目の当たりにしたことで、戦争が残していった傷の悲惨さを痛感しました。国境を越えた交流を通じて国や家族の歴史、文化を大切に尊敬しあうことが、戦争で亡くなった方や深い傷を負った方々への心の助けとなるのではないかと考えました。日本開催の今年も、このバトンが引き継がれ、平和の尊さを共に伝えていくことが出来ることを願います。このとても貴重な体験をいただき、ご協力くださった全ての方々に感謝いたします。 高校2年 渡邊 さや

第68回 宮城県高等学校総合体育大会 スキー競技(アルペン)

●ジャイアントスラローム
2位:高橋璃子(2年)
4位:齋藤杏奈(3年)
●スラローム
1位:高橋璃子(2年)
2位:齋藤杏奈(3年)

▲左:齋藤杏奈、右:高橋璃子

第68回 全国高等学校総合体育大会 スキー大会(アルペン競技)

インターハイで入賞しました!!

女子 スラローム
9位:高橋璃子(2年)
52位:齋藤杏奈(3年)

▲左:高橋璃子、右:齋藤杏奈

祝 国民体育大会出場!
22位:高橋璃子(2年) 51位:齋藤杏奈(3年)

短歌部門

「こだま」六十四号より

俳句部門

朝露に光る枝豆祖母のこえ

中学二年 沼田 結衣
中学二年 小形 愛美

高校文芸部

平成30年度 文芸誌甲子園 第9回 富士正晴全国高等学校文芸誌賞 最優秀賞「紫苑52号」受賞

今回このような賞をいただくことができたのは、私たちがいつも熱く励ましてくださった顧問の平井みどり先生をはじめ、文芸部を応援してくださっている先生方、OG、同窓会の皆様、そして『紫苑』を読んでもくださる皆様のおかげです。来年度は県の代表として散文・俳句・文芸部誌部門で全国総文祭に参加します。これからもどうぞ文芸部を応援してください。

仙台市中学校教育研究会国語部会

平成30年度 SGHプログラム活動報告

GSL (グローバル・サーバント・リーダー) との出会い

12月13日(木)、SMBCコンシューマーファイナンスより笠嶋梨乃氏を迎え、日本の金融システムと経済の関連性や、『過払い金問題』等の時事的トピックス、過払い金の請求に至ることの無いように賢くお金と付き合う基本的な金利計算を学んだ。早稲田大学時代になぜ金融業界(ノンバンク)を志したのか、ご自身の体験も交えながら、また現在の安倍政権の政策(金融緩和)における金融業界の影響や、経済の動向についても分かり易く講演された。



〈感想〉
私は金融と聞くと大人の世界の印象を持ってしまい、自ら積極的に金融のことを学ぶ機会を持てずにいました。しかし、成人前にいつかは金融について知らなくてはいけない自覚があったので、今回このような講義を聴くことができ勉強になりました。クレジットカードやローンに対して漠然と抱いていた不安や疑問が、今日の講義で、消費者が注意すべきこと、知っておくべきことなどの具体的な課題となり、将来に向けて、この分野のことにアンテナを張っておこうと思いました。私はノンバンクの出現で、全ての若い世代に何か好きな事を始めるチャンスや、将来の幅広い選択肢が与えられたと思うので、その恩恵を受け金融と上手に付き合いたいと思います。(1年 佐倉田 綺羅)



1月11日(金)、早稲田大学人間科学部教授の井原成男先生をお迎えし、『私の考えるサーバントリーダー』についてご講演された。井原先生は東京慈恵会医科大学付属病院の小児科で長くカウンセラーとして勤務され、その後、国立公衆衛生院母性保健室長、東京大学大学院教育学研究科助教授、お茶の水女子大学大学院発達臨床心理コース教授を経て、現在、早稲田大学人間科学院学術院特任教授として活躍中。

〈感想〉
井原先生のお話を聴き、サーバントリーダーになるためには、他者の話を良く聴き、相手のことを考えることが大切だと分かりました。小さい頃に、周囲の大人がしてくれた事や、遊んでくれた事は、今の私が形成される上でとても大事な事であり、私がそれを継承し、将来子供が出来た時にすべきことであると知り、無条件に愛を持って接してくれた親は、一番身近なサーバントリーダーであったのだと驚きました。子どもの時の家族や周囲の環境で、その後の未来を変えてしまうと改めて感じたので、父や母をはじめ周囲の人々に感謝を伝えたいと思いました。また、良いリーダーになるためには、自分に欠けている所を見る勇氣、自分に足りないものを受け入れる勇氣が必要だと学ぶことができ、今後の毎日の生活の中で活かしていこうと思いました。(1年 土屋 文乃)

文部科学省主催『SGH 全国高校生フォーラム』 宮城県教育委員会主催『みやぎサイエンスフェスタ』優秀賞

2018年12月15日(土)東京国際フォーラムを会場に、全国のSGH123校から250の活動発表ポスターが並び、英語による熱戦が繰り広げられました。本校からは『日本古来の食材で限界集落を再生できるのか?』をテーマに活動している2年生の4名(菅原千咲、秋葉玲奈、一戸瑞希、菅原茉唯)が参加。また、翌日16日(日)宮城県教育委員会主催(東北大学科学者の卵 共催)『みやぎサイエンスフェスタ』では発表優秀賞を獲得しました。



Can We Use Traditional Japanese Food to Reinvigorate the Depopulated Villages?

1. Introduction We are exploring the theme of "Can We Use Traditional Japanese Food to Reinvigorate the Depopulated Villages?". The reason for choosing this theme is that we wanted to preserve the culture and charm being lost due to depopulation of the Tohoku region where we live. From this thought we started exploring activities in the Takase district in Yamagata Prefecture as a setting. This area is an area called a marginal settlement. The depopulated village is area that definition of a depopulated village "A village in which people aged 65 over Account for more than 50 percent of the population" We are conducting on-site surveys in the area called Takase district in Yamagata prefecture, and we are exploring by involvement with local people. 2. Methods and Results As a result of the questionnaire "Are there any local cuisine that you know in the area where you live?", it was found that consciousness to depopulated areas was low. Based on the results We thought about sending out information from them. And we are exploring with the trend of discovering the charm of Takase district, communicating with local people, sending out information, participating in events, product development. We participated in the local festival and carried out product development. And we sold safflower's harbarium made in product development at that festival and school festival. Also we went to Taiwan study tour and learned about local food in Taiwan. In Taiwan, We talked about the relationship between food and the environment. From these experiences we were able to learn about not only the Takase district but also the area called the depopulated village with a broad perspective. 3. Conclusion We delivered the charm of the Takase district through on-site investigation and product development, and we are considering the creation of brochures. And through this brochure we would like many people to know about the Takase district. Based on our presentation and product development, we believe that as many people as possible get interested in the Takase district. We would like many people to see this brochure, and want to revitalize the Takase district. And furthermore we would like to think about ways to get to know about Takase district.

近年日本で起こっている過疎化の問題から、この国で大切な自然や伝統文化を守るため、食などの特産品を用いた地域活性化を探究している。そこで、紅花などの特産品がある山形県高瀬地区をモデルに、4回の高瀬地区の現地調査、特産品の紅花を用いたハーバリウムの作成・販売など、様々な活動を現地の方々と一緒にやってきた。この活動を通して得たことを基に特産品を用いた商品開発等を行い、地域の魅力を発信し、過疎化の改善を試みる。

表彰者一覧

おめでとう

昨年度の三月(日)昇に掲載が間に合わなかった表彰者も、今回あわせて掲載しています。それについては旧学年の表記になっています。今年度の表彰者は一月末日現在のものです。

小学校

<p>第七十一回宮城県小・中学校児童生徒書きぞめ展覧会 (毛筆の部)</p> <p>特選 四年 千葉 絢菜 五年 大須賀 圭音 六年 谷津 麗子 金賞 三年 花田 凜東 四年 野呂 知央 五年 井藤 沙帆 六年 森 凌々子</p>	<p>第七十一回宮城県小・中学校児童生徒書きぞめ展覧会 (硬筆の部)</p> <p>特選 一年 宮崎 真子 二年 佐藤 陽和 三年 井藤 明和 四年 田川 葉奈 五年 田川 葉奈 六年 井藤 明和</p>	<p>平成三十一年度 仙台市立小学校読書感想文コンクール</p> <p>研究部会長賞 四年 田川 葉奈 研究部会長賞 三年 鈴木 美春 研究部会長賞 二年 井藤 明和 研究部会長賞 一年 井藤 沙帆</p>	<p>平成三十一年度 仙台市立小学校読書感想文コンクール</p> <p>研究部会長賞 四年 田川 葉奈 研究部会長賞 三年 鈴木 美春 研究部会長賞 二年 井藤 明和 研究部会長賞 一年 井藤 沙帆</p>	<p>平成三十一年度 宮城県小・中学校児童生徒書きぞめ展覧会 (毛筆の部)</p> <p>特選 四年 千葉 絢菜 五年 大須賀 圭音 六年 谷津 麗子 金賞 三年 花田 凜東 四年 野呂 知央 五年 井藤 沙帆 六年 森 凌々子</p>	<p>平成三十一年度 宮城県小・中学校児童生徒書きぞめ展覧会 (硬筆の部)</p> <p>特選 一年 宮崎 真子 二年 佐藤 陽和 三年 井藤 明和 四年 田川 葉奈 五年 田川 葉奈 六年 井藤 明和</p>	<p>平成三十一年度 仙台市立小学校読書感想文コンクール</p> <p>研究部会長賞 四年 田川 葉奈 研究部会長賞 三年 鈴木 美春 研究部会長賞 二年 井藤 明和 研究部会長賞 一年 井藤 沙帆</p>	<p>平成三十一年度 仙台市立小学校読書感想文コンクール</p> <p>研究部会長賞 四年 田川 葉奈 研究部会長賞 三年 鈴木 美春 研究部会長賞 二年 井藤 明和 研究部会長賞 一年 井藤 沙帆</p>
---	--	---	---	--	---	---	---

<p>平成三十一年度 仙台市立小・中学校図工・美術合同展</p> <p>入選 四年 伊藤 柁乃 五年 伊藤 柁乃 六年 石田 美緒和 六年 栗山 こゆき</p>	<p>平成三十一年度 宮城県造形教育作品展</p> <p>入選 一年 佐藤 真央</p>	<p>第四十回 J.A.共済宮城県小・中学生書道・交通安全ポスターコンクール</p> <p>銅賞 二年 平山 詩織 銀賞 五年 三岡 未央</p>	<p>第三十四回 全国小学生陸上競技交流大会</p> <p>第四位 四年 野末 茉佑 第五位 四年 永野 心結 第六位 五年 菅原 来夏 第七位 五年 菅原 来夏 第八位 六年 佐藤 あのん</p>	<p>第三十四回 全国小学生陸上競技交流大会</p> <p>第一位 六年 門脇 茉奈 第二位 六年 山根 希乃風 第三位 六年 山根 希乃風 第四位 六年 山根 希乃風 第五位 六年 山根 希乃風 第六位 六年 山根 希乃風</p>	<p>第三十四回 全国小学生陸上競技交流大会</p> <p>第一位 六年 門脇 茉奈 第二位 六年 山根 希乃風 第三位 六年 山根 希乃風 第四位 六年 山根 希乃風 第五位 六年 山根 希乃風 第六位 六年 山根 希乃風</p>	<p>第三十四回 全国小学生陸上競技交流大会</p> <p>第一位 六年 門脇 茉奈 第二位 六年 山根 希乃風 第三位 六年 山根 希乃風 第四位 六年 山根 希乃風 第五位 六年 山根 希乃風 第六位 六年 山根 希乃風</p>	<p>第三十四回 全国小学生陸上競技交流大会</p> <p>第一位 六年 門脇 茉奈 第二位 六年 山根 希乃風 第三位 六年 山根 希乃風 第四位 六年 山根 希乃風 第五位 六年 山根 希乃風 第六位 六年 山根 希乃風</p>
--	--	---	---	--	--	--	--

<p>第三十五回 仙台市立小・中学校図工・美術合同展</p> <p>入選 四年 伊藤 柁乃 五年 伊藤 柁乃 六年 石田 美緒和 六年 栗山 こゆき</p>	<p>第三十五回 宮城県造形教育作品展</p> <p>入選 一年 佐藤 真央</p>	<p>第四十回 J.A.共済宮城県小・中学生書道・交通安全ポスターコンクール</p> <p>銅賞 二年 平山 詩織 銀賞 五年 三岡 未央</p>	<p>第三十四回 全国小学生陸上競技交流大会</p> <p>第四位 四年 野末 茉佑 第五位 四年 永野 心結 第六位 五年 菅原 来夏 第七位 五年 菅原 来夏 第八位 六年 佐藤 あのん</p>	<p>第三十四回 全国小学生陸上競技交流大会</p> <p>第一位 六年 門脇 茉奈 第二位 六年 山根 希乃風 第三位 六年 山根 希乃風 第四位 六年 山根 希乃風 第五位 六年 山根 希乃風 第六位 六年 山根 希乃風</p>	<p>第三十四回 全国小学生陸上競技交流大会</p> <p>第一位 六年 門脇 茉奈 第二位 六年 山根 希乃風 第三位 六年 山根 希乃風 第四位 六年 山根 希乃風 第五位 六年 山根 希乃風 第六位 六年 山根 希乃風</p>	<p>第三十四回 全国小学生陸上競技交流大会</p> <p>第一位 六年 門脇 茉奈 第二位 六年 山根 希乃風 第三位 六年 山根 希乃風 第四位 六年 山根 希乃風 第五位 六年 山根 希乃風 第六位 六年 山根 希乃風</p>	<p>第三十四回 全国小学生陸上競技交流大会</p> <p>第一位 六年 門脇 茉奈 第二位 六年 山根 希乃風 第三位 六年 山根 希乃風 第四位 六年 山根 希乃風 第五位 六年 山根 希乃風 第六位 六年 山根 希乃風</p>
--	--	---	---	--	--	--	--

<p>第三十七回 宮城県中学校放送コンテスト</p> <p>銅賞 中一 高橋 歩夢 奨励賞 中二 菅原 夏音 奨励賞 中一 小森 日和</p>	<p>第三十七回 宮城県中学校放送コンテスト</p> <p>銅賞 中一 高橋 歩夢 奨励賞 中二 菅原 夏音 奨励賞 中一 小森 日和</p>	<p>第三十七回 宮城県中学校放送コンテスト</p> <p>銅賞 中一 高橋 歩夢 奨励賞 中二 菅原 夏音 奨励賞 中一 小森 日和</p>	<p>第三十七回 宮城県中学校放送コンテスト</p> <p>銅賞 中一 高橋 歩夢 奨励賞 中二 菅原 夏音 奨励賞 中一 小森 日和</p>	<p>第三十七回 宮城県中学校放送コンテスト</p> <p>銅賞 中一 高橋 歩夢 奨励賞 中二 菅原 夏音 奨励賞 中一 小森 日和</p>	<p>第三十七回 宮城県中学校放送コンテスト</p> <p>銅賞 中一 高橋 歩夢 奨励賞 中二 菅原 夏音 奨励賞 中一 小森 日和</p>	<p>第三十七回 宮城県中学校放送コンテスト</p> <p>銅賞 中一 高橋 歩夢 奨励賞 中二 菅原 夏音 奨励賞 中一 小森 日和</p>	<p>第三十七回 宮城県中学校放送コンテスト</p> <p>銅賞 中一 高橋 歩夢 奨励賞 中二 菅原 夏音 奨励賞 中一 小森 日和</p>
---	---	---	---	---	---	---	---